

第 3 章 保 健

第 1 節 母子保健

1 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携し、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表 1-1 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数 (令和 7 年度) (件)

紹介経路	20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
市 町	19	0	0	0	0	0	1	20
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関	37	8	11	8	12	10	233	319
計	56	8	11	8	12	10	234	339

表 1-2 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数 (複数計上あり) (令和 7 年度) (件)

リスク要因		妊婦	産婦	計
多胎	双 子	13	10	23
	三つ子以上	0	0	0
若年	15歳以下	0	0	0
	15～19歳	3	4	7
高齢	35～39歳	7	12	19
	40歳以上	2	3	5
未婚		15	14	29
母の身体的疾病		17	20	37
母の精神的疾病		38	43	81
産婦一般健診でEPDS高得点			104	104
その他 (育児不安等)		49	126	175
計		144	336	480

表 1-3 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (令和 7 年度)

リスク要因	実人員 (人)	実施回数 (回)
未熟児	3	5
多胎児	4	4
ハイリスク産婦	10	19
その他	27	41
計	44	69

表1-4 多胎妊婦支援教室

(令和7年度)

事業名	日時及び会場	対象	内 容	参加者数
二人っ子・三人っ子のママのつどい	第1回：令和7年5月10日（土） 第2回：令和7年7月12日（土） 第3回：令和7年11月8日（土） 第1.3回 おやこの広場あさがお 第2回 かほく市こども家庭センター おひさま (ハイブリッド開催)	管内在住の 多胎妊婦	講話 「出産に向けての準備や心がまえについて」 講師；NPO法人多胎ネット すみれ助産院 山岸和美 助産師 交流会 先輩家族との交流、妊婦体験 や育児体験 育児支援の情報提供	妊婦 15名 家族 28名 先輩家族 5組 スタッフ 21名

2 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表2-1 要支援者の把握経路及び支援状況

(令和7年度) (人)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	314	2	73	45	5	4	185
支援実人数	314	2	73	45	5	4	185
市町・保健福祉センターのみでの支援	314	2	73	45	5	4	185
他機関に紹介	0	0	0	0	0	0	0

表2-2 母子保健支援事例検討会開催状況（市町主催のうち、当所参加回数）

(令和7年度) (回)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	63	2	24	13	12	12

※個別事例検討会を含む

3 相談・訪問指導

表3 対象別相談訪問指導状況

(令和7年度) (人)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川中央	相談	来所	40	105	14	14	8	14	103	242	1	8	4	8	170	391
		電話	94	255	45	81	16	31	95	241	0	0	2	4	252	612
	訪問指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0

4 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表4 連絡会・検討会

(令和7年度)

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	会議内容等	参加人数
管内母子保健 担当者連絡会	令和7年8月4日(月) 13:30~16:00 県リハビリテーション センター 大研修室	管内市町 母子保健担当者	1. 5歳児健診の実施について 2. 母子保健のケース支援について ・妊婦健診後のフォローについて ・妊婦等包括相談支援事業の実施状況について ・ケースの進行管理・会議について ・精神疾患のあるケースへの支援について 3 その他 ・母子保健DXの推進について 等	15名
母子精神保健 事例検討会	令和7年10月22日(水) 13:30~15:30 県リハビリテーション センター 大研修室	ケース支援者	内 容: 問題解決しない事例検討会 講 師: 西念奈津江 氏 (精神保健福祉士・公認心理師)	21名

5 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業・相談状況等

1) 相互交流支援事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者を対象に、保護者同士が相互交流する機会を提供する。同じ立場にある保護者同士が交流をはかることにより、互いに共感し合い、励まし合い、学び合うことで、日常生活や子育て上の悩み、将来への不安の軽減につなげることを目的とする。

表5-1 相互交流支援事業（保護者交流会）の状況

(令和7年度)

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
令和8年1月26日(月)	健康センター松任 (当センター管内)	小児慢性特定疾病の子どもを持つ保護者 交流会	6名

2) 講演会、研修会等開催事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者や学校教諭等を対象に研修会を実施し、小児慢性特定疾病児童等の自立支援に対する理解促進を図る。

表5-2 講演会、研修会等開催事業の状況

(令和7年度)

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	会議内容等	参加人数
石川中央 医療的ケア児 支援者連絡会	令和8年2月20日(金) 石川県庁行政庁舎	管内の医療・保健・ 福祉等の支援者、市 町関係各課(障害福 祉・子育て支援、母 子保健等)	・講演「きょうだい児支援について」 講師 北陸学院大学 教育学部 幼児教育学科 准教授 松本 理沙 氏 ・意見交換	15名

3) 相談支援事業

小児慢性特定疾病児童等とその家族のニーズに対応し、情報提供や助言及び相談者同士の交流機会の確保等、必要な支援を行う。

表5-3 相談支援事業の状況

(令和7年度) (件)

相談方法の種別		電話	来所※	訪問	その他
相談件数	実		198	0	0
	延	126	237	0	0

(※申請関係を含む)

表5-4 相談支援事業(個別療養相談会)の状況

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
令和7年10月16日(木)	石川中央保健福祉センター (当センター管内)	小児慢性特定疾病・医療的ケア児の家族、難病患者 及び家族を対象に個別相談を開催 助言者 独立病院法人国立病院機構医王病院 主任医療社会事業専門職 中本 富美 氏	1名

第2節 感 染 症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（令和7年）（人）

		総 数	活 動 性 結 核				罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 (別掲)	
			肺 結 核 活 動 性			肺 外 結 核 活動性			
			総 数	喀痰塗抹 陽 性	その他の 結 核 菌 陽 性				菌陰性・ その他
管内計		17	13	4	6	3	4	6.4	7
市 町 別	かほく市	0	0	0	0	0	0	0.0	0
	白山市	9	7	2	5	0	2	8.3	4
	野々市市	3	2	0	0	2	1	5.1	2
	津幡町	1	0	0	0	0	1	2.7	0
	内灘町	4	4	2	1	1	0	15.7	1
年 齢 別	29歳以下	1	1	0	1	0	0	1.3	1
	30～39歳	1	1	0	0	1	0	3.6	1
	40～49歳	1	0	0	0	0	1	2.9	0
	50～59歳	1	1	0	1	0	0	2.6	0
	60～69歳	3	2	2	0	0	1	10.1	2
	70～79歳	3	3	0	2	1	0	9.0	1
	80歳以上	7	5	2	2	1	2	29.9	2

結核登録者情報調査年報

(2) 治療状況

表2 肺結核塗沫陽性者初回治療コホート

(%)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
治療成功	78.6	77.8	70.0	70.4	40.0	57.1	78.6	71.5
治療失敗脱落中断	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
死亡	10.7	16.7	20.0	22.2	40.0	42.9	21.4	28.6
情報不明	3.6	5.6	10.0	7.4	20.0	0.0	0.0	0.0

※情報不明には、転出などでコホート結果が不明となった者を含む。

結核登録者情報調査年報

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(令和7年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検 査 内 容			患 者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	8,386	8,027	95.7		1,653	6,374	0	1
学校長	5,293	5,248	99.1		66	5,182	0	0
施設長	1,551	1,438	92.7		645	793	0	5
市町長	70,855	15,030	21.2		2,251	12,779	0	0
合計	86,085	29,743	34.6	-	4,615	25,128	0	6

表3-2 定期健康診断(一般住民検診)状況(市町別)

(令和7年度) (人)

区分		対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者
管 内		70,855	15,030	21.2	0	0
うち、80歳以上		24,113	4,201	17.4	0	0
市 町 別	かほく市	10,236	4,365	42.6	0	0
	うち、80歳以上	3,692	1,706	46.2	0	0
	白山市	33,822	2,547	7.5	0	0
	うち、80歳以上	11,237	452	4.0	0	0
	野々市市	9,251	3,799	41.1	0	0
	うち、80歳以上	3,339	1,144	34.3	0	0
	津幡町	9,749	2,198	22.5	0	0
	うち、80歳以上	3,130	165	5.3	0	0
	内灘町	7,797	2,121	27.2	0	0
	うち、80歳以上	2,715	734	27.0	0	0

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(令和7年度) (人)

	対象者数	受診回数	受診率 (%)	保健所実施分				医療機関委託					その他実施分	患者	潜在性結核感染症	経過観察
				延 (実)	検査内容内訳			延 (実)	検査内容内訳							
					IGRA	間接撮影	直接撮影		ツ反	IGRA	間接撮影	直接撮影				
患者家族	24	37	154.2	37 (24)	37			0 0	0	0	0	0	0	1	1	0
その他	57	68	119.3	60 (53)	60	0	0	8 (4)	0	0	0	8	0	0	3	0
合計	81	105	129.6	97 (77)	97	0	0	8 (4)	0	0	0	8	0	1	4	0

(5) 管理検診

表5 管理検診

(令和7年度) (人)

	対象者数	受診者数	受診率(%)	受診機関			要医療者数	要医療率(%)	再発の恐れのある者
				保健所	委託医療機関	その他			
総数	35	35	100.0	0	31	4	0	0.0	0

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(令和7年度)

事業名	事業の目的	実施日時	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	令和7年11月20日 (木) 19:00～21:00	石川中央医療圏医療機関関係者等	【報告】結核の現状 【講義】結核の最近の話題 ～疫学・診断・治療・感染対策について～ 講師 金沢医科大学 臨床感染症学講座 教授 飯沼 由嗣 先生
普及啓発事業	結核患者が発生した高齢者施設又は事業所に出向き、結核に対する正しい知識を普及し、施設での結核対策の向上を図る。	①令和7年10月2日 (木) ②令和8年1月15日 (木) ③令和8年3月6日 (金) ④令和8年3月10日 (火)	結核患者発生した高齢者施設又は事業所	知っておきたい結核のこと ～結核の動向、結核の特徴、結核の早期発見、結核の治療と患者への対応、結核の接触者健診、早期発見のために管理者にお願いしたいこと～

2 感染症予防

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導をしている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況（一類・二類・三類・四類・五類：全数把握）

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況（年次別発生件数）（人）

年 疾患別			28	29	30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7
一 類 感 染 症	1	エボラ出血熱										
	2	クリミア・コンゴ出血熱										
	3	痘そ										
	4	南米出血熱										
	5	ペスト										
	6	マールブルグ病										
	7	ラッサ熱										
二 類 感 染 症	1	急性灰白髄炎										
	2	結核	25	27	39	24	36	26	17	16	22	20
	3	ジフテリア										
	4	重症急性呼吸器症候群										
	5	中東呼吸器症候群										
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)										
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)										
三 類 感 染 症	1	コレラ										
	2	細菌性赤痢		1		1	1			1		
	3	腸管出血性大腸菌感染症	6	7	8	4	5	9	13	12	13	9
	4	腸チフス										
	5	パラチフス										

表 2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

（人）

疾患別			年	28	29	30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7
四 類 感 染 症	1	E 型 肝 炎		2	2	2	1		1	2	1	4	3
	2	ウエストナイル熱											
	3	A 型 肝 炎			1		1						
	4	エキノкокクス症											
	5	黄 熱											
	6	オウム病											
	7	オムスク出血熱											
	8	回 帰 熱											
	9	キャサヌル森林病											
	10	Q 熱											
	11	狂 犬 病											
	12	コクシジオイデス症											
	13	エムポックス											
	14	ジカウイルス感染症											
	15	重症熱性血小板減少症候群											
	16	腎症候性出血熱											
	17	西部ウマ脳炎											
	18	ダニ媒介脳炎											
	19	炭 疽											
	20	チクングニア熱					1						
	21	つつが虫病							1				
	22	デング熱			1								
	23	東部ウマ脳炎											
	24	鳥インフルエンザ											
	25	ニパウイルス感染症											
	26	日本紅斑熱							1		1		
	27	日本脳炎											
	28	ハンタウイルス肺症候群											
	29	B ウ イ ル ス 病											
	30	鼻 疽											
	31	ブルセラ症				1							
	32	ベネズエラウマ脳炎											
	33	ヘンドラウイルス症											
	34	発しんチフス											
	35	ボツリヌス症											
	36	マ ラ リ ア											
	37	野 兎 病											
	38	ラ イ ム 病											
	39	リッサウイルス感染症											
	40	リフトバレー熱											
	41	類 鼻 疽											
	42	レジオネラ症		5	6	6	4	6	6	9	3	5	7
	43	レプトスピラ症											
	44	ロッキー山紅斑熱											

* ジカウイルス感染症は平成 28 年 2 月 15 日より四類感染症に追加

疾患別			年	28	29	30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7
五 類 感 染 症	1	ア メ ー バ 赤 痢		1	2	1		1	1	1			1
	2	ウ イ ル ス 性 肝 炎								1	1		
	3	カ ル バ ベ ネ ム 耐 性 腸 内 細 菌 目 細 菌 感 染 症		3	1		1		1	1	1		1
	4	急 性 弛 緩 性 麻 痺									1		
	5	急 性 脳 炎			1	1						1	1
	6	ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム 症											
	7	ク ロ イ ツ フ ェ ル ト ・ ヤ コ ブ 病			1								1
	8	劇 症 型 溶 血 性 レ ン サ 症 球 菌 感 染 症		1			1		2			1	3
	9	後 天 性 免 疫 不 全 症 候 群		1	1				2				
	10	ジ ア ル ジ ア 症											
	11	侵 襲 性 イ ン フ ル 症 エ ン ザ 菌 感 染 症		1	1		2			1	3	1	2
	12	侵 襲 性 髄 膜 炎 菌 症 感 染 症											
	13	侵 襲 性 肺 炎 球 菌 症 感 染 症		4	3	5	8	2	5	1	1	3	8
	14	水 痘 (入 院 例 に 限 る)		1	1	1		1		1			2
	15	先 天 性 風 し ん 症 候 群											
	16	梅 毒		1	4	4	1	6	9	9	16	17	29
	17	播 種 性 ク リ プ ト コ ッ ク ス 症					1			1			
	18	破 傷 風				1		1					
	19	バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 黄 色 ブ ド ウ 球 菌 感 染 症											
	20	バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 腸 球 菌 感 染 症											
	21	百 日 咳				3	11	6	1	1	3	2	153
	22	風 し ん				2	3						
	23	麻 し ん			1								
	24	薬 剤 耐 性 ア シ ネ ト バ ク タ ー 感 染 症											
新 型 イ ン フ ル ゼ ン ザ 等 感 染 症		新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症						276	1,483	58,380	10,484 (R5.5.7 まで)		

- * 百日咳は平成30年1月1日より定点把握疾患から全数把握疾患に変更
- * 急性弛緩性麻痺は平成30年5月1日より全数把握疾患に変更
- * 新型コロナウイルス感染症は令和2年2月1日より指定感染症に指定し、令和3年2月13日より新型インフルエンザ等感染症に変更
- * 令和4年9月27日以降の新型コロナウイルス感染症の患者数は、管内医療機関からの報告患者数となっている。
- * 新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日より定点把握疾患に変更

(2) 感染症発生状況（五類 定点把握）

表3 小児科・内科・眼科疾患（週報）

（令和7年）（人）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	1,776	184	128	56	15	1	3	53	29	99	1,308	2,303	5,955
	県内	6,363	679	341	187	44	6	51	68	72	377	5,629	8,856	22,673
COVID-19	管内	308	233	257	154	45	43	107	447	451	224	145	74	2,488
	県内	1,405	815	827	538	210	169	423	1,702	1,707	812	437	261	9,306
RSウイルス感染症	管内	29	26	23	15	12	4	13	41	70	71	13	17	334
	県内	83	89	97	127	45	9	34	147	230	182	68	92	1,203
咽頭結膜熱	管内	20	7	3	6	4	28	12	19	10	3	7	21	140
	県内	40	30	33	31	53	72	70	43	17	11	22	71	493
A群溶血性 連鎖球菌咽頭炎	管内	68	61	51	40	32	30	43	50	38	55	31	78	577
	県内	312	305	319	270	248	223	198	177	174	158	156	333	2,873
感染性胃腸炎	管内	222	216	266	251	242	261	330	312	222	256	235	298	3,111
	県内	1,075	1,229	1,392	1,375	1,215	1,056	952	898	720	738	794	992	12,436
水痘	管内	7	12	8	3	6	5	3	10	13	7	9	28	111
	県内	90	50	50	28	35	11	22	39	32	14	15	57	443
手足口病	管内	0	0	1	0	0	0	2	10	2	0	2	8	25
	県内	1	2	5	2	6	6	21	27	9	12	10	11	112
伝染性紅斑	管内	11	20	40	55	64	115	158	142	55	20	7	9	696
	県内	42	51	146	224	406	501	578	372	156	87	51	29	2,643
突発性発しん	管内	5	4	7	13	8	13	12	23	8	7	6	11	117
	県内	26	18	18	37	29	30	48	51	37	25	20	29	368
ヘルパンギーナ	管内	0	0	0	0	1	2	21	42	18	11	2	1	98
	県内	4	2	3	1	11	18	122	314	123	74	13	4	689
流行性耳下腺炎	管内	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	3
	県内	3	3	1	2	3	5	1	4	9	1	4	1	37
急性出血性結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	7	17	25	9	6	0	2	0	0	0	66
流行性角結膜炎	管内	46	26	38	25	34	38	47	20	16	7	10	4	311
	県内	59	38	61	41	56	65	83	58	60	44	21	20	606
細菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	県内	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	4
マイコプラズマ肺炎	管内	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	5
	県内	21	10	1	9	2	0	11	15	6	9	8	4	96
クラミジア肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	県内	0	0	0	3	2	5	0	0	0	1	0	0	11

表 4 S T D 疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（令和 7 年）（人）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	2	4	6	16	18	13	23	19	16	25	20	18	180
	県内	40	36	40	41	43	54	61	52	46	52	47	41	553
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内	1	2	0	9	4	9	7	6	1	12	10	6	67
	県内	11	13	13	14	18	24	19	20	14	22	20	15	203
尖形コンジロー ム	管内	1	2	1	2	2	6	6	8	4	7	3	1	43
	県内	9	6	8	11	9	12	20	13	12	16	6	9	131
淋菌感染症	管内	0	1	2	7	10	8	9	21	8	16	10	11	103
	県内	3	13	5	12	14	15	15	30	13	24	16	13	173
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	3	3	4	3	5	1	3	2	2	1	5	3	35
	県内	21	14	16	12	19	17	14	17	8	17	15	15	185
ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
薬剤耐性緑膿菌 感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 感染症予防相談・訪問指導

表5 感染症予防相談・訪問指導状況

(令和7年度)(人)

区分		1類 感染症		2類 感染症		3類 感染症		4類 感染症		5類 感染症		その他		計	
		実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員
相 談	来所	0	0	64	85	1	1	0	0	516	852	2	2	583	940
	電話		0		509		70		42		342		23		986
訪問指導		0	0	19	39	6	21	4	4	4	4	0	0	33	68

(4) 感染症検査

表6 感染症検査実施状況(検便)

(令和7年度)(件)

区分		患者・患者 との接触者	食品取扱 従事者	給食施設 従事者	水道給水 従事者	その他	計
検査 件数	依頼	0	0	0	0	0	0
	行政	28	0	0	0	0	28
陽性件数		0	0	0	0	0	0

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

表7 感染症予防研修会の実施状況

(令和7年度)

実施日時・開催場所	内 容	参集者	参加人数
令和7年10月1日(水) 13:30~16:00 石川県リハビリテーション センター(ハイブリッド開 催)	1)「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 2)「麻しん・風しんの予防について」 健康推進課職員 3)「流行する感染症対策の備え(学習)と訓練(嘔吐物 処理実演)」 ・標準予防策・今年度の流行感染症・通年流行する 感染症等について ・個人防護具の着脱・吐物処理演習 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師	保育所・幼稚園 認定こども園職 員 市町担当者	57名
令和7年10月27日(月) 13:30~16:00 石川県リハビリテーション センター(ハイブリッド開 催)	1)「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 「高齢者施設感染症対応力強化事業について」 健康推進課職員 2)「高齢者・障害者施設での結核対策」 健康推進課職員 3)「流行する感染症対策の備え(学習)と訓練(嘔吐物 処理実演)」 ・標準予防策・今年度の流行感染症・通年流行する 感染症等について ・個人防護具の着脱・吐物処理演習 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師	高齢者福祉施設 職員 障害福祉施設職 員 市町担当者	82名

(6) 感染予防のための施設巡回指導

表 8 施設巡回指導の実施状況

(令和 7 年度)

実施日	施設数
認可外保育所	8 ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

表 9 健康教育の実施状況

(令和 7 年度)

日時・会場	対象	内容	参加人数
令和 7 年 10 月 14 日 13 時 30 分～14 時 30 分 金沢南ケアハウス	施設職員	講義：高齢者施設における基本的な感染症対策について	10 名
令和 7 年 12 月 12 日 17 時 00 分～17 時 10 分 FM かほく 電話出演	ラジオリスナー	インフルエンザ、急性呼吸器感染症の予防について	
令和 7 年 12 月 17 日 10 時 15 分～11 時 FM-N1	ラジオリスナー	インフルエンザ、急性呼吸器感染症の予防について	

(8) 「新興感染症患者の移送に係る協力に関する覚書」についての消防との連絡会

表 10 連絡会・訓練の実施状況

(令和 7 年度)

日時・会場	対象	内容	参加人数
令和 7 年 11 月 20 日 10 時 00 分～11 時 00 分 石川県リハビリテーションセンター	消防署員	・新興感染症患者の移送に係る協力に関する覚書について ・意見交換	4 名

3 エイズ・性感染症予防

(1) エイズ相談・検査

表1 エイズ相談・検査実施状況

(件)

区分 年度	地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
令和2年度	石川中央	47	32	80※	11	69	64	69	11
	河北地域センター	5	0	5	1	4		4	1
令和3年度	石川中央	81	43	124	3	121	105	121	3
	河北地域センター	1	3	4	0	4		4	0
令和4年度	石川中央	144	64	208	1	207	176	207	1
	河北地域センター	11	6	17	0	17		17	0
令和5年度	石川中央	151	62	213	2	211	165	211	2
	河北地域センター	6	6	12	0	12		12	0
令和6年度	石川中央	142	39	182※	7	175	140	175	7
	河北地域センター	8	4	12	0	12		12	0
令和7年度	石川中央	127	38	166※	14	152	114	152	14
	河北地域センター	5	1	6	0	6		6	0

※性別不明1を含む

(2) 性感染症相談

表2 性感染症相談状況

(件)

区分 年度	地域別	相談件数			検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
令和2年度	石川中央	39	36	75	34	25	59	59	16	75
	河北地域センター	4	4	8	3	4	7	7	1	8
令和3年度	石川中央	70	38	108	67	38	105	105	3	108
	河北地域センター	1	2	3	1	2	3	3	0	3
令和4年度	石川中央	142	64	206	140	63	203	203	3	206
	河北地域センター	11	6	17	11	6	17	17	0	17
令和5年度	石川中央	149	56	205	145	55	200	200	5	205
	河北地域センター	7	7	14	7	7	14	14	0	14
令和6年度	石川中央	134	39	174※	124	37	161	161	13	174
	河北地域センター	7	4	11	7	4	11	11	0	11
令和7年度	石川中央	123	38	162※	109	37	146	146	16	162
	河北地域センター	6	1	7	6	1	7	7	0	7

※性別不明1を含む

(3) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：生と性の健康について考える機会を提供し、性感染症に関する正しい知識や予防法について啓発するとともに、命の大切さを学び、豊かな人間形成に資する機会とする。

日 時：令和7年7月2日(水)10：00～11：00

場 所：石川県立明和特別支援学校

対象者：高等部1年生47名、保護者2名（計49名）

講 師：助産師 川島 真希 氏

内 容：生と性の学習会

「大切なあなたのことを話そう」

イ 普及啓発・広報

① 「H I V検査普及週間（6月1日～7日）」のP R

内 容：HIV検査、エイズ予防に関するリーフレットやポケットティッシュを所内に設置
受検者にリーフレットやポケットティッシュを配布
ホームページにHIV検査普及週間に関する内容を掲載

② ラジオ（FMかほく、FM-N1）での広報

内 容：エイズ予防について

③ 「世界エイズデー（12月1日）」のP R

内 容：世界エイズデー及びエイズ・性感染症相談検査の普及啓発
ポケットティッシュの配布（管内大学5校、自動車学校2校）所内にポスター掲示
ホームページに掲載

④ 成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のP R 等

4 ウイルス性肝炎対策

(1) ウイルス性肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていたが、平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

表 1 ウイルス性肝炎相談・検査実施状況（保健福祉センター実施分）（件）

区 分 年 度	地 域 別	相談件数	血液検査受付件数		
			男	女	計
令和2年度	石 川 中 央	40	22	14	36
	河北地域センター	3	3	0	3
令和3年度	石 川 中 央	74	43	31	74
	河北地域センター	2	1	1	2
令和4年度	石 川 中 央	147	101	46	147
	河北地域センター	16	11	5	16
令和5年度	石 川 中 央	143	99	43	142
	河北地域センター	11	5	6	11
令和6年度	石 川 中 央	124	91	32	123
	河北地域センター	10	6	4	10
令和7年度	石川中央	117	71	39	110
	河北地域センター	5	3	2	5

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。平成29年度より、職場の健康診断と同時に実施した場合も対象となった。

表 2 肝炎ウイルス検査実施状況（医療機関委託分）（件）

区 分 年 度	受検者数	陽性者数	
		B型肝炎	C型肝炎
令和2年度	256	0	5
令和3年度	209	2	1
令和4年度	181	2	2
令和5年度	221	1	1
令和6年度	410	7	3
令和7年度	309	0	1

（３）研修会

表 3 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（令和7年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
令和 7 年 10 月 6 日（月） 14:00～16:00 石川県庁	・肝炎ウイルス感染者 ・感染者の家族等 ・管内市町肝炎対策担当者 ・保健所職員 等	講演 「B型肝炎、C型肝炎の最新の治療」 講師：金沢大学医薬保健研究域医学系 消化器内科学 准教授 島上 哲朗 先生 個別相談会	29 名 （個別相談会 2 名）

5 集団かぜ発生状況

当保健所管内における集団かぜの初発は、令和7年10月24日報告の津幡町立津幡南中学校で、終息は令和8年3月9日報告のかほく市立大海小学校であった。

表1 集団かぜ発生状況（令和7年度 集団かぜ発生状況報告要領）

	市 郡 別	施 設 数	発生 施設	初 発 時 の 措 置 状 況			
				休 校	学年閉鎖	学級閉鎖	授業 打切
幼 稚 園	白山市	5	－	－	－	－	－
	野々市市	1	1	－	－	1	－
	かほく市	0	－	－	－	－	－
	津幡町	1	1	－	1	－	－
	内灘町	0	－	－	－	－	－
小 学 校	白山市	19	11	－	6(3)	5(4)	7
	野々市市	5	3	－	－	3(2)	2
	かほく市	6	6	－	2(1)	4(2)	3
	津幡町	9	8	1(1)	5(4)	2(1)	6
	内灘町	7	5	－	2(2)	3(3)	5
中 学 校	白山市	9	5	－	1(1)	3(2)	4
	野々市市	2	2	－	－	1(1)	2
	かほく市	3	3	－	－	2(1)	2
	津幡町	2	2	－	－	1(1)	2
	内灘町	2	1	－	－	1(1)	1
高等学校	白山市	4	3	－	1(1)	2	1
	野々市市	1	－	－	－	－	－
	かほく市	0	－	－	－	－	－
	津幡町	2	2	－	－	2	－
	内灘町	1	1	－	－	1(1)	1
合 計		79	54	1	18	31	36

*（）内は規模の大きい措置に移行した数。

表2 インフルエンザによる死亡数（死亡率 人口10万対）

年	全 国	石 川 県	管 内
H26	1, 130 (0.9)	7 (0.6)	0 (0.0)
H27	2, 261 (1.8)	15 (1.3)	1 (0.4)
H28	1, 463 (1.2)	10 (0.7)	4 (1.5)
H29	2, 569 (2.1)	20 (1.8)	3 (1.1)
H30	3, 325 (2.7)	20 (1.8)	5 (1.9)
R元	3, 575 (2.9)	20 (1.8)	2 (0.8)
R2	956 (0.8)	5 (0.4)	2 (0.8)
R3	22 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
R4	24 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
R5	1, 383 (1.1)	14 (1.3)	0 (0.0)
R6	2, 857 (2.4)	20 (1.9)	2 (0.8)

*資料：厚生労働省「人口動態総覧」

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（令和7年度）（人）

		措置入院	医療保護入院						入院計
		管内	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	管内計
総数		8	631	105	255	110	87	74	639
症状性を含む器質性精神障害	(F0)	0	299	53	130	42	38	36	299
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	(F1)	0	19	0	7	4	5	3	19
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	(F2)	3	123	16	52	26	20	9	126
気分（感情）障害	(F3)	2	121	26	40	27	15	13	123
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	(F4)	0	30	3	6	6	3	12	30
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	(F5)	0	9	1	4	2	2	0	9
成人の人格及び行動の障害	(F6)	2	3	3	0	0	0	0	5
知的障害（精神遅滞）	(F7)	0	13	1	11	1	0	0	13
心理的発達の障害	(F8)	1	12	0	5	2	4	1	13
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	(F9)	0	2	2	0	0	0	0	2
詳細不明の精神障害	(F99)	0	0	0	0	0	0	0	0
神経梅毒、進行麻痺	(A52)	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん	(G40)	0	0	0	0	0	0	0	0

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（令和7年度）（件）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	不承認
受給者数	4,321	641	1,804	918	555	403	0

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（令和7年度）（件）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	1,709	209	752	350	229	169
1 級	55	7	22	10	10	6
2 級	1,436	178	634	280	201	143
3 級	218	24	96	60	18	20

※ 1 級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの

2 級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

3 級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

有効期間は2年間であり、令和7年4月1日～令和8年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 *住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表 3-1 精神保健福祉相談件数 (令和 7 年度) (件)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電 話 相 談		1,529		942		479		108
メ ー ル 相 談		77		65		10		2
来 所 相 談	84	163	60	128	16	26	8	9
訪 問 指 導	64	344	35	198	27	143	2	3
計	148	2,113	95	1,333	43	658	10	122

表 3-2 精神保健福祉相談件数の年齢別 (延件数) (令和 7 年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～19歳	78	17	4	69	16	4	7	1	0	2	0	0
20～29歳	225	43	27	65	31	16	118	9	9	42	3	2
30～39歳	227	29	77	172	24	64	49	5	12	6	0	1
40～49歳	382	24	96	282	19	46	96	1	50	4	4	0
50～59歳	289	32	95	118	23	40	165	9	55	6	0	0
60～69歳	160	7	11	155	6	10	4	1	1	1	0	0
70歳～	97	9	33	59	8	18	33	0	15	5	1	0
不 明	71	2	1	22	1	0	7	0	1	42	1	0
計	1,529	163	344	942	128	198	479	26	143	108	9	3

※メール相談含まず

表 3-3 精神保健福祉相談件数の内容別 (延件数) *複数選択 (令和 7 年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	9	0	1	2	0	0	5	0	1	2	0	0
社 会 復 帰	535	65	82	329	60	65	183	4	17	23	1	0
ア ル コ ー ル	24	2	2	18	0	2	4	1	0	2	1	0
薬 物	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0
ギ ャ ン プ ル	12	16	0	8	14	0	3	2	0	1	0	0
ゲ ー ム	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
思 春 期	59	10	1	56	9	1	3	1	0	0	0	0
心の健康づくり	798	61	239	479	37	121	251	18	115	68	6	3
うつ・うつ状態	57	2	13	28	2	5	27	0	8	2	0	0
摂 食 障 害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
て ん か ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	32	4	6	19	3	4	3	0	2	10	1	0
計	1,529	163	344	942	128	198	479	26	143	108	9	3

※メール相談 77 件 (別掲)

	計	白山野々市地区	河北郡市	管外・住所不明
社 会 復 帰	53	53	0	0
心の健康づくり	15	5	8	2
そ の 他	9	7	2	0
計	77	65	10	2

表 3－4 精神保健福祉相談件数の診断別（延件数）＊診断名はICD10に準ずる

（令和 7 年度）（件）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害 （F 0）	0	7	0	6	0	1	0	0
精神作用物質使用による精神 および行動の障害 （F 1）	1	21	0	21	0	0	1	0
統合失調症、統合失調型障害 および身体表現性障害 （F 2）	30	126	28	48	2	78	0	0
気分障害（F 3）	17	66	13	48	3	18	1	0
神経症性障害、ストレス関連 障害身体表現性障害（F 4）	6	26	6	16	0	10	0	0
生理的障害および身体的要因 に関連した行動症候群 （F 5）	10	0	10	0	0	0	0	0
成人のパーソナリティおよび行動 の障害（F 6）	13	11	13	9	0	0	0	2
精神遅滞（知的障害） （F 7）	0	17	0	4	0	13	0	0
心理的発達の障害 （F 8）	2	0	2	0	0	0	0	0
小児期および青年期に通常発 症する行動および情緒の障害 （F 9）	11	2	11	1	0	1	0	0
てんかん（G 4 0）	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
保 留	34	63	21	40	11	22	2	1
不 明	39	5	24	5	10	0	5	0
計	163	344	128	198	26	143	9	3

4 ひきこもり社会参加復帰支援事業

ひきこもりに関する相談指導や家族交流会等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につながぐことで社会参加の促進を図る。

表4-1 ひきこもりに関する相談状況 (令和7年度) (件)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	29	17	8	21	15	6	4	0	2	4	2	0
延人数	144	40	67	116	37	57	10	0	10	18	3	0

表4-2 家族交流会（ひきこもりの子どもを持つ親の会）

【定例会】会場：①は石川中央保健福祉センター、②は河北地域センターにて開催 (令和7年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
① 3回 ② 0回	① 実 13人 延 16人 ② 実 0人 延 0人	① 毎月第2金曜日 14:00～15:30 ② 奇数月第3金曜日 14:00～15:30	当事者による経験談の発表、座談会、個別相談等

5 精神障害者地域生活支援事業

精神に障害がある方が自分らしく暮らすことができるよう、障害保健福祉圏域ごとの協議の場を通じて、関係機関が連携できる体制を構築し、地域生活支援体制の整備に資する取り組みを推進する。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。なお、令和7年度のピアサポーターの登録者数は20名となっている。

表5 地域連携会議

(令和7年度)

開催日時	参集者	参加者数	主な内容等
令和7年11月17日(月) 13:30～15:30	石川中央圏域の市町、医療機関、相談支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護ステーション等	83人	地域生活の定着をめざして～世帯を支えるための支援者連携～をテーマに事例報告とグループワーク・発表を実施
令和8年3月5日(木) 13:30～15:30	石川中央圏域の市町、医療機関、相談支援事業所、地域包括支援センター、訪問看護ステーション等	80人	・講義 「石川県における精神障害者地域生活支援事業体制について」 ・報告 「各市町の精神保健相談支援体制の現状について」 ・グループワーク 「地域の支援体制の構築について」

6 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表6-1 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人（ゲートキーパー）を養成する。

(令和7年度)

日時	対象者	内容	参加人数
令和7年10月10日(金)	かほく市民	ゲートキーパー養成講座	37人

表6-2 若い世代の心の健康づくり事業の開催状況

協力が得られた大学や専門学校等の学生に対し、ゲートキーパー養成講座やキャンペーンを実施し、普及啓発と自殺予防の人材育成を図る。

(令和7年度)

月日	対象者	内容	参加人数
令和7年7月22日(火)	金沢大学専攻科	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	4人
令和7年9月11日(木)	金城大学専攻科	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	11人
令和7年11月19日(水)	県立中央病院研修医	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	2人
令和7年12月2日(火)	県立看護大学2年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	78人

表6-3 街頭キャンペーン

項 目	内 容
① 日時	令和7年10月16日(木) 7:00~7:45
② 会場	J R松任駅改札口付近
③ 対象者	一般住民約200名
④ 共催	白山市障害福祉課
⑤ 内容	県の自殺予防グッズおよび市作成のクリアファイルを、若者中心に配布。

表6-4 依存症教室

項 目	内 容
① 日時	令和7年12月19日(金) 14:00~16:00
② 会場	石川県庁711会議室
③ 参加者	7名(家族・支援者)
④ 内容	講話「さまざまなアディクションとその理解」 講師：北陸HIV情報センター 西念 奈津江氏

表6-5 うつ病家族教室

項 目	内 容
【松任地区】	
① 日時	令和7年10月30日(木) 14:00~16:00
② 会場	白山市健康センター松任
③ 参加者	19名
④ 講師	ときわ病院 竹内 良太郎 氏
【河北地区】	
① 日時	令和7年11月7日(金) 14:00~16:00
② 会場	かほく市宇ノ気保健福祉センター
③ 参加者	9名
④ 講師	県立こころの病院 武田 卓朗 氏

7 関係機関との連携

表7 関係機関との連携、会議等への出席状況

(令和7年度)

会議名	回数 (回)	出席 延人数 (人)	主 催	内 容
白山市地域生活部会	5	77	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市障害者計画策定委員会	2	28	白山市	白山市における障害者福祉の充実に向けた検討
白山市障害者差別解消のまちづくり支援協議会	1	15	白山市	白山市における障害者福祉の充実に向けた検討
白山市地域移行、地域定着支援会議	1	20	白山市	白山市における精神障害者地域包括ケアシステムに関する検討
白山市虐待防止ネットワーク運営委員会	2	71	白山市	白山市における障害福祉の充実に関する検討
白山市障害福祉サービスに係る事業所説明会	1	98	白山市	白山市における障害福祉サービスに関する説明会
野々市市障害者自立支援協議会	1	21	野々市市	野々市市における障害福祉の充実に関する検討
野々市市障害者自立支援協議会 精神包括ケア部会	2	14	野々市市	野々市市における障害福祉の充実に関する検討
野々市市虐待防止等協議会	1	24	野々市市	野々市市における障害福祉の充実に関する検討
野々市市虐待防止等協議会 障害者虐待防止部会	2	29	野々市市	野々市市における障害福祉の充実に関する検討
野々市市虐待防止等協議会 児童虐待・配偶者暴力防止部会	1	17	野々市市	野々市市における児童福祉等の充実に関する検討
野々市市自殺対策協議会	1	13	野々市市	野々市市における自殺対策計画に関する検討
かほく市地域自立支援協議会、 運営会議	4	55	かほく市	かほく市における障害福祉の充実に関する検討
かほく市高齢者および障害者虐待 防止協議会	1	19	かほく市	かほく市における障害福祉の充実に関する検討
かほく市精神障害者にも対応した 地域包括ケアシステム構築連絡会	2	21	かほく市	かほく市における精神障害者地域包括ケアシステムに関する検討
津幡町障害者地域自立支援協議会	2	31	津幡町	津幡町における障害者福祉全体の充実に関する検討
内灘町自立支援協議会	2	27	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に関する検討
MJカンファレンス	1	16	松原病院・ 城北病院	身体科と精神科の連携に関する検討・意見交換
白山野々市、河北保護区地域援助 支援ネットワーク会議	2	20	金沢 保護観察所	白山野々市、河北保護区における地域援助支援ネットワークの検討
石川県てんかん治療地域連携協議会 世話人会	1	13	石川県てんかん 治療連携協議会	てんかん治療の地域連携体制の検討
ケース会議	29	239	市町	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

ケース会議	21	190	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	2	9	石川中央 保健福祉 センター	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

第 4 節 難 病

1 相談指導事業

表 1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

（令和7年度）

日時及び会場	テ ー マ ・ 内 容	参加者及び出務者数
令和7年10月30日（木） 13：30～15：30 石川県リハビリテーションセンター	パーキンソン病の患者・家族のつどい 内容 ・講演「体調に合わせて身体を動かし、元気に日常生活を送ろう！！」 講師 石川県リハビリテーションセンター 平木 理学療法士 ・交流会、質疑応答	20名 （患者、患者家族、支援機関）
令和7年12月6日（土） 10:00～12:15 石川県庁	IgA腎症の患者・家族のつどい 内容 ・講演「IgA腎症の最近の知見と最新の治療法」 講師 金沢医科大学 腎臓内科学 教授 古市 賢吾 医師 ・交流会、質疑応答	8名 （患者、患者家族、ケアマネジャー）
令和8年2月12日（木） 14：00～16：15 石川県立図書館	難病患者支援者研修会 内容 【第1部】 ・講演「個別避難計画の立案の取組み ―たいせつないのちを守るために私たちができること―」 講師 医王病院 主任医療社会事業専門職 中本 富美 氏 ・意見交換 等 【第2部】 ・情報交換、意見交換 等 （避難行動要支援者名簿、個別避難計画について）	18名 （行政機関、支援機関）

表2 相談実施状況

疾患名		相談延件数 ()内は 実人数	受給者 証所持 者数	指導内容（重複可）												応接人員別			出務者別（延人員）					相談契機					相談件数				
				申 請 等	医 療	病 気 ・ 病 状	精 神 的 支 援	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 労 ・ 就 学	リ ハ ビ リ	食 事 ・ 栄 養	歯 科	患 者 会 等	災 害 対 策	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 療 法 士	保 健 師	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介護保 険関連 所事	市 町	保 健 所	そ の 他	来 所 相 談	電 話 相 談
総 計		3,746 (2,601)	2,421	3,706	3	32			6	2	2	3			14	2,743	1,279	88			2,687		1,059		3,669	16	30		7	24	3,179	567	
1	神 経 ・ 筋 疾 患	929 (584)	552	895	3	23		6	6	2	2	3			9	9	440	554	53			671		258		883	5	26		7	8	761	168
2	代 謝 系 疾 患	62 (43)	47	62													45	25				44		18		62						56	6
3	染色体・遺伝子異常	8 (6)	4	8													8					7		1		8						8	
4	免 疫 系 疾 患	668 (455)	487	667												1	571	163	4			494		174		663	3				2	586	82
5	循 環 器 系 疾 患	99 (71)	75	99													75	35	3			74		25		97	1				1	92	7
6	消 化 器 系 疾 患	671 (488)	541	670		4										1	583	132	3			481		190		666	1	1			3	608	63
7	内 分 泌 系 疾 患	119 (76)	85	118												1	96	32	3			75		44		116		2			1	106	13
8	血 液 系 疾 患	135 (82)	85	135													98	44	5			97		38		134		1				122	13
9	腎 泌 尿 器 系 疾 患	162 (107)	130	162													136	47	2			117		45		160					2	146	16
10	呼 吸 器 系 疾 患	189 (116)	123	187		1										1	132	81	3			119		70		184	1				4	159	30
11	皮 膚 ・ 結 合 組 織 疾 患	55 (36)	34	55													42	16	1			39		16		55						44	11
12	骨 ・ 関 節 系 疾 患	188 (119)	126	188		3											143	56	5			137		51		182	4				2	161	27
13	聴覚・平衡機能系疾患	122 (87)	93	122		1											110	14	1			83		39		121	1					111	11
14	視 覚 系 疾 患	23 (18)	25	23													17	10				12		11		23						22	1
	劇 症 肝 炎	4 (2)	2	4													4					3		1		4						4	
	先天性血液凝固因子障 害	12 (11)	12	12													12	1				6		6		12						12	
	そ の 他	1 (1)		1													1					1			1								1
	不 明	299 (299)		298												1	230	69	5			227		72		298					1	181	118

* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

表3 相談方法（相談延件数）		令和7年度（単位：件）	
	総計	面接相談	電話相談
管内計	3,746	3,179	567
石川中央	2,632	2,168	464
河北地域センター	1,114	1,011	103

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

令和7年度（単位：件）

疾患番号	疾患名	訪問指導延件数 ()内は 実人数	指導内容（重複可）											応接人員別			出務者別（延人員）							訪問指導経路					件数 チ ー ム 訪 問
			申 請 等	医 療 ・ 服 薬	病 気 ・ 病 状	精 神 的 支 援	福 祉 制 度	就 労 ・ 就 学	リ ハ ビ リ 養	食 事 ・ 栄 養	歯 科	患 者 会 等	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 療 法 士	保 健 師	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 関 連 事 業 所	市 町 村	保 健 所	そ の 他	
	総 計	10 (5)		9	10	2	4	1	7	1			8	7	7			1	15				10						2
2	筋萎縮性側索硬化症	7 (3)		7	7	2	1		6				4	4	4				10				7						
6	パーキンソン病	1 (1)		1	1		1	1	1				1	1	1			1	2				1						1
113	筋ジストロフィー	2 (1)		1	2		2			1			3	2	2				3				2						1

4 事例検討会

表5 事例検討会

令和7年度（単位：人）

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・内容
		専門医療機関	地域医療機関	介護保険関連	訪問看護ステーション	市町村	難病相談支援センター	セハビリテーション	その他の	本人・家族	保健福祉センター	
令和7年6月24日 14:00～15:00	10		3	2	1	1				2	1	神経難病患者の在宅療養・災害対策の検討

第5節 健康増進

1 健康教育

健康の保持増進や重症化予防、疾病や障害の正しい理解などを目的に、地域住民や特定の集団に対して、健康教育を行っている。

表1-1 健康教育実施状況

(令和7年度)

内容 回数・人員	感染症	再掲 エイズ	精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲 地区衛生組織
回数(回)	28	3	16	3	3	0	15	0	4	22	10	13	115	3
延人数(人)	695	159	1,030	44	70	0	1,992	0	204	2,867	387	376	7,665	24

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン(毎月第3水曜日)」「FMかほく(第2金曜日)」出演状況

(令和7年度)

年 月	テ ー マ
令和7年 4月	熱中症予防
5月	動物愛護について
6月	薬物乱用防止
7月	レジオネラ・温泉について
8月	食品衛生
9月	食生活について
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防について
12月	感染症予防について
令和8年 1月	食について
2月	産業廃棄物について
3月	メンタルヘルス・自殺予防

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

健康増進法第18条第1項第2号及び第22条に基づき特定給食施設等の指導を実施している。

表2 特定給食施設等巡回指導実施状況

(令和7年度)

施設の規模 施設の種類		特 定 給 食 施 設				そ の 他 の 給 食 施 設		施設合計数
		1回300食又は 1日750食以上		1回100食又は 1日250食以上				
		栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	
学 校	施 設 数	20 (35.7)	11 (19.6)	10 (17.9)	10 (17.9)	1 (1.8)	4 (7.1)	56 (100.0)
	巡回指導数	8 (38.1)	5 (23.8)	4 (19.0)	2 (9.5)	0 (0.0)	2 (9.5)	21 (37.5)
病 院	施 設 数	3 (20.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
	巡回指導数	3 (20.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
介護老人 保健施設	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (71.4)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	7 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	2 (28.6)
介護医療院	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
老人福祉 施 設	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (28.0)	0 (0.0)	15 (30.0)	21 (42.0)	50 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (36.4)	0 (0.0)	7 (31.8)	7 (31.8)	22 (44.0)
児童福祉 施 設	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	46 (56.1)	21 (25.6)	7 (8.5)	8 (9.8)	82 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (58.1)	8 (25.8)	3 (9.7)	2 (6.5)	31 (37.8)
社会福祉 施 設	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	4 (57.1)	2 (28.6)	7 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	2 (28.6)
事 業 所	施 設 数	3 (11.1)	4 (14.8)	3 (11.1)	9 (33.3)	1 (3.7)	7 (25.9)	27 (100.0)
	巡回指導数	2 (13.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	7 (46.7)	0 (0.0)	3 (20.0)	15 (55.6)
寄 宿 舎	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
一般給食セン ター	施 設 数	3 (75.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	巡回指導数	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)
そ の 他	施 設 数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.0)	0 (0.0)	8 (24.2)	24 (72.7)	33 (100.0)
	巡回指導数	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	3 (27.3)	7 (63.6)	11 (33.3)
計	施 設 数	29 (10.2)	15 (5.3)	88 (31.1)	40 (14.1)	43 (15.2)	68 (24.0)	283 (100.0)
	巡回指導数	14 (11.6)	7 (5.8)	40 (33.1)	17 (14.0)	21 (17.4)	22 (18.2)	121 (42.8)

() 内は割合 (%)

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

- ① 石川中央食生活改善推進協議会総会・研修会（令和7年4月24日（木）、参加者35名）
- ② 石川中央食生活改善推進協議会研修会（令和7年9月1日（月）、参加者43名）
- ③ 石川中央食生活改善推進協議会役員会及び理事会、打ち合わせ（年4回、参加者延べ13名）

イ 歯と口腔の健康づくり支援事業

(ア) 歯周病予防対策研修会（参加者8名）

日時：令和7年12月11日（木）

内容：講演：「歯周病と糖尿病の関連について」

講師：石川県歯科医師会 公衆衛生担当理事 小林歯科医院 院長 小林 憲一 氏

(イ) 歯と口腔の健康づくり推進会議（参加者13名）

日時：令和7年12月11日（木）

内容：（1）報告・情報交換

管内の歯科保健の現状

石川県の歯科保健事業の取り組み

石川県歯科医師会の取り組み

（2）意見交換：ライフステージごとの取り組み状況について各市町の現状と課題

ウ 働く世代の健康応援事業

表3 健康づくり優良企業（知事表彰）

（令和7年度）

企業名	取組内容
株式会社アルエム	・運動機会の増進とコミュニケーションの促進 ・特定保健指導の実施率向上のための取組 ・インフルエンザ等感染拡大防止のための特別休暇制度の整備
生活協同組合コープ いしかわ	・メンタルヘルスケアに関する知識や対応力の向上と不調者減に向けた対策強化 ・女性社員が長く安心して働き続けられるよう健診体制の強化 ・運動機会の提供とコミュニケーションの促進
株式会社中部機械 サービス	・運動機会の増進とコミュニケーションの促進 ・特定保健指導の実施率向上のための取組 ・インフルエンザ等感染拡大防止のための特別休暇制度の整備
株式会社中部機械 製作所	・運動機会の増進とコミュニケーションの促進 ・特定保健指導の実施率向上のための取組 ・インフルエンザ等感染拡大防止のための特別休暇制度の整備
株式会社BBS 金明	・運動習慣やセルフケア実施率の目標を掲げ、運動機会や健康管理の体制を整備 ・職員のコミュニケーション促進 ・歯と口腔の健康に向けた取組

エ 「健康づくり応援の店」推進事業

表4 「健康づくり応援の店」登録店舗

(令和7年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	3	レストランカチャーナ、イタリアンカフェぶどうの森イオンモールかほく店、 (社)四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーホーム」
白山市	6	つるぎ福喜寿司、河内じばさん、食彩館せせらぎ、麵処 こよみ、おそば屋 小幸、 カフェブアップ
野々市市	2	クアン アン ベトナム ムサク☆、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILL せど
内灘町	3	和乃食はねや、はづ貴、レストラン ロンシャン
合計	15	

① 登録更新施設件 3件

② 廃止施設 0件

(2) 食育の推進

① 地域版食育推進計画 6団体(令和7年度活動団体)

地域における健全な食生活の実施を図るため、地域の各種団体・機関等(町内会、公民館、女性団体、PTA等)が地域住民等に向けた食育に関する計画を地域版食育推進計画という。

表5 地域版食育推進計画

(令和7年度)

団体名	所在地	認定年度
いのくち遊美の里会	白山市	平成21年度
特定非営利活動法人 学童会つるぎ	白山市	平成29年度
カメラア・パルの会	野々市市	令和4年度
蕪城さくらクラブ	白山市	令和6年度
第二蕪城あさがおクラブ	白山市	令和6年度
つばきこども食堂	かほく市	令和7年度

② 子ども食育応援団 2団体(いのくち遊美の里会、学童会つるぎに協力している団体)

地域版食育推進計画に基づく取組に協力する事業所等で、特に子どもに対する食育の推進に取り組む事業所等を子ども食育応援団という。

表6 子ども食育応援団

(令和7年度)

団体名	所在地	認定年度
農事組合法人井ログリーンワークス	白山市	平成22年度
白山市食生活改善推進協議会鶴来ブロック	白山市	令和7年度

③ いしかわ食育手伝い隊

地域で行われる食育活動を手伝うことができる事業所や個人をいしかわ食育手伝い隊という。

登録団体：13 団体 個人：5 名

④ いしかわ食育コーディネーター

地域の食育を推進していくため、地域版食育推進計画の立案の助言や活動の支援を行う。

管内食育コーディネーター：7 名

(3) 栄養成分表示

食品表示法の施行に伴う新たな食品表示制度への切り替えは令和 2 年 4 月 1 日から実施され、栄養成分表示は義務化となった。研修会での講師、来所や電話による個別の相談等随時対応している。

① 食品衛生責任者研修会における講義

回数：7 回

受講者数：1,626 人

② 食品表示基準に基づく指導 件数：3 件

③ 個別相談 件数：7 件

(4) いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業

生活習慣病予防に欠かせない適切な食生活が送れるよう、これまでに開発した「いしかわヘルシー&デリシャスメニューを「外食」「中食」「内食」の全ての食事の機会へ普及を図り、食に関する生活習慣の改善に総合的に取り組む。

① 外食（社員食堂等）への普及（わが社のヘルシー&デリシャスメニュー） 3 企業

協力企業：ホクショー株式会社 （給食受託会社 ㈱魚国総本社）

高松機械工業株式会社あさひ工場 （給食受託会社 グリーンホスピタリティフードサービス株式会社）

高松機械工業株式会社本社 （給食受託会社 グリーンホスピタリティフードサービス株式会社）

② 野菜 1 品プラス運動（実施主体：石川県）

内容：ポスター等による普及啓発

期間：8 月 31 日～9 月 30 日

(5) 受動喫煙対策

令和 2 年 4 月 1 日より健康増進法の一部を改正する法律（以下「改正法」）が全面施行された。改正法は、望まない受動喫煙の防止を図るため、多くの方が利用する施設の区分に応じ、施設の一定の場所を除き喫煙を禁止し、管理権限者が講ずべき措置等について定めている。保健所では、来所や電話による個別相談、現地確認・指導等随時対応している。

① 食品衛生責任者研修会における講義

回数：7 回

受講者数：1,626 人

② 個別相談 件数：2 件

③ 現地確認及び指導 件数：19 件

(6) 国民健康・栄養調査

国民の身体状況、栄養等摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、健康増進法に基づき実施している。

① 調査地区及び対象者

野々市市位川地区の一部

(令和7年国民生活基礎調査により設定された単位区から無作為抽出した300単位区内の世帯及び当該世帯の1歳以上の世帯員を調査客体とされた)

② 調査項目

ア 身体状況調査

- ・身長、体重(満1歳以上)
- ・腹囲、血圧、血液検査、問診(服薬状況、糖尿病治療の有無、運動等)(満20歳以上)

イ 栄養摂取状況調査

- ・世帯状況、食事状況(1日分)、食物摂取状況(1日分)(満1歳以上)
- ・1日の身体活動量(歩数)(満20歳以上)

ウ 生活習慣調査(満20歳以上)

- ・健康づくりにおけるICT利活用の状況、歯の健康、休養(睡眠)、飲酒、喫煙の状況等

③ 調査方法

事前に調査説明会を開催し、調査の趣旨、内容、実施方法、各調査票の記入方法等を説明した。

④ 調査結果

調査の実施状況及び調査結果は、表7のとおり。また、実施後は各世帯へ身体状況や血液検査の結果と栄養摂取状況結果を通知した。

表7 国民健康・栄養調査、歯科疾患実態調査実施状況

(令和7年度)

調査地区	調査項目	調査日	調査内容	対象者	調査実施数	実施率
野々市市	身体状況調査	11月16日(日)	身長・体重、腹囲、血圧、問診 (腹囲、血圧、問診は20歳以上)	22人 ※1歳以上	11人	50.0%
			血液検査(20歳以上)	22人	9人	40.9%
	栄養摂取状況調査	事前に記入、調査日に持参	世帯状況、食事状況、食物摂取状況、1日の身体活動量(歩数)	15世帯	7世帯	46.7%
	生活習慣調査	同上	睡眠の状況、就業又は地域活動への参加状況、飲酒の状況、喫煙の状況等(20歳以上)	22人	11人	50.0%

第6節 骨髄バンク

毎年数万人が白血病などの重い血液の病気と診断され、そのうち約2,000人の方が骨髄バンクドナーからの移植を望んでいる。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、その確率は数百から数万分の一と低い。また適合しても、ドナーの都合や健康条件が整わなければ提供はできず、移植を待つ患者のうち、実際に移植を受けられる人は半数程度にとどまっているのが実情である。

そこで、当保健福祉センターにおいては、骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施し、できるだけ多くの方に登録していただけるよう呼び掛けている。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況

（人）

年度	骨髄バンク相談	移動献血（併行）	休日集団登録 （白山市健康まつり）	計
平成26年度	0	0	0	0
平成27年度	0	0	3	3
平成28年度	0	2	1	3
平成29年度	0	22	4	26
平成30年度	0	4	1	5
令和元年度	0	59	4	63
令和2年度	1	4	0	5
令和3年度	2	0	0	2
令和4年度	0	5	0	5
令和5年度	1	35	献血の実施なし	36
令和6年度	1	46	実施なし	47
令和7年度	0	60	実施なし	60

第7節 被爆者健康診断

被爆者健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(令和7年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定	
				異常なし	要精密検査
石川中央保健福祉センター	1	6月26日(木)	0	—	—
	0	12月4日(木)	0	—	—
河北地域センター	2	6月26日(木)	0	—	—
	2	12月4日(木)	0	—	—

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一旦発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (件)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成28年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成29年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成30年度	石川中央	0	0	0	2
	河北地域センター	0	0	0	0
令和元年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
令和2年度	石川中央	0	0	0	2
	河北地域センター	0	0	0	0
令和3年度	石川中央	3	0	3	3
	河北地域センター	0	0	0	0
令和4年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
令和5年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0
令和6年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
令和7年度	石川中央	3	0	3	6
	河北地域センター	0	0	0	0